様式第１号（第３条関係）

**一般社団法人泉佐野シティプロモーション推進協議会 入会届**

記入日：　　　　　　年　　　月　　　日

**私は、一般社団法人泉佐野シティプロモーション推進協議会に入会いたします。**

|  |  |
| --- | --- |
| **団体又は個人の名称(氏名)** | **団体における部署・役職** |
| フリガナ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞ |  |
| **団体における代表者名** |
| フリガナ　 |
| **住所・****ご連絡先** | 〒　 |
| **電話** | 　　　　　（　　　　　） | **FAX** | 　　　　　（　　　　　） |
| **E-mail** | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　＠ |
| **事業内容** |  |
| **年会費** | 1口5,000円　×　加入口数　　　　　　　　口＝合計　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| **所属希望****事業部** | **Mice誘致事業部　　　　　　旅行事業部****CivicMall事業部　　　　　　 観光まちづくり事業部**＊〇で囲む。複数選択可能 |
| **HP掲載情報****掲載可の場合記入** | **HPアドレス：****TEL：****FAX：** |

＊ご記入いただいた個人情報は事務局において厳重に管理し、社員の人事管理・仕事の依頼・事務連絡登録以外の目的では使用いたしません。会員名簿・ホームページには、団体は名称、個人は氏名のみ掲載させていただきます。

〇**掲載不可の場合はチェックをお願いいたします。　　　　名簿等掲載不可**□

＊メールは事務連絡に使用いたしますので、PCメール等でワード・エクセル・PDFファイル等を受信できるアドレスをご記入ください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **団体指定****代表者****上記と異なる部分のみご記入下さい** | **部署** |  | **役職** |  |
| **氏名** | フリガナ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞ |
| **電話** | 　　　　　（　　　　　） | **FAX** | 　　　　　（　　　　　） |
| **E-mail** | 　　　　　　　　　　　　　　　　　＠ |
| **資料送付先** | チェックしてください。　　代表者住所　□　　ご担当者住所　□ |
| **推薦者名** |  |  |

**事務局記入欄**

|  |  |
| --- | --- |
| チェック欄 | 理事会の承認□　　年会費□　　名簿更新□　メーリングリスト更新□　事業部へ連絡□　　　 |

（暴力団等反社会的勢力の排除）

第１条 私は、一般社団法人泉佐野シティプロモーション推進協議会（以下「（一社）icp」という）に対し、入社（入会）申請時において、私（私が法人の場合は、代表者、役員又は実質的に経営を支配する者。）が暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、社会運 動標ぼうゴロ、政治運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、その他反社会的勢力(以下｢暴力団等反社会的勢力｣という。)に該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約する。

２ 私は、（一社）icpが前項の該当性の判断のために調査を要すると判断した場合、その調査に協力し、これに必要と判断する資料を提出します。

（契約の解除等）

第２条 （一社）icpは、私が暴力団等反社会的勢力に属すると判明した場合、催告をすることなく、本件申請を解除することができる事に同意します。

２ （一社）icpが、前項の規定により、個別契約を解除した場合には、（一社）icpはこれによる私の損害を賠償する責を負わないことに同意します。

別紙

一般社団法人泉佐野シティプロモーション推進協議会に対する確約書

私は、次の①の各号のいずれかに該当し、若しくは②の各号のいずれかに該当する行為 をし、又は①に基づく確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、この申請が解除されても異議を申しません。また、これにより損害が生じた場合は、一切私の責任とします。

1. 本件取引に際し、現在次の各号のいずれにも該当しないこと、かつ、将来にわたっても該当しないことを確約します。

ア 暴力団

イ 暴力団員

ウ 暴力団関係企業

エ 総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等

オ その他前各号に準ずる者

1. 自ら、又は第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約します。

ア 暴力的な要求行為

イ 法的な責任を超えた不当な要求行為

ウ 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為

エ 風説を流布し、偽計若しくは威力を用いて貴社の信用を毀損し、又は貴社の業務を妨害する行為

オ その他前各号に準ずる行為

　 年　　　　月　　　　日

氏名 　　　　　　　　　　　　　 印